消　報

深川地区消防組合深川消防署
沼田支署予防担当☎ 35-2050

冬の地震災害に備えましょう！

地震はいつ、どこで発生するかわかりません。冬の寒い時期に発生した主な地震としては「平成５年１月（1993 年）釧路沖地震」、「平成７年１月（1995 年）兵庫県南部地震（阪神淡路大震災）」、「平成 23 年３月（2011 年）東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）」などがあります。もし冬に大きな地震が発生した場合、雪の多い北海道では夏よりも被害が大きくなるといわれています。

今回は、積雪の多い沼田町で大きな地震が発生した場合の被害をもう一度考えてみましょう。

皆さん冬の地震を想像して下さい！！

１．多く積もった屋根雪はどうなるか？

・屋根に多くの雪が積もっていると、雪の重みにより地震の揺れで家屋が倒壊する危険性が高くなります。また、ストーブの給排気筒がふさがれ一酸化炭素中毒になる可能性が考えられます。
・屋根からの落雪は通行人が巻き込まれる恐れがあるほか、避難路をふさぐ原因にもなります。

■対策は？

・玄関や勝手口、大きな窓等の避難口を２ヶ所以上確保するため、避難口周囲の定期的な除雪を行いましょう。
・無落雪住宅では積もった雪の重みにより倒壊する危険性があるため、定期的に屋根の雪下ろしを行いましょう。尚、屋根に上って作業する際は、必ず２名以上で行い、安全帯やヘルメットを使用し安全に行いましょう。

２．寒さはどうなるか？

・電気やガスが止まり、暖房器具が使えなくなることが考えられます。
・雪により救助活動や物資輸送が遅れ、復旧まで時間がかかる可能性があります。

■対策は？

・ポータブルストーブや皆さんのご家庭で準備されている非常持ち出し品の中に防寒着、帽子、手袋、毛布、使い捨てカイロ、寝袋などを用意しておくことも大切です。また、古新聞や大きめのポリ袋も用意しておくと簡易的な防寒対策になります。
※ポータブルストーブ以外の防寒対策品は避難所での防寒対策にもなりますので避難所に持っていきましょう。

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田町
防火標語
『声かけよう　みんなで確認　防火の輪』